

【助成事業】

令和3年度

- | | | |
|--|--------|----|
| ① 2021年度東海ろうきんNPO育成助成（新規事業創出部門） | 30万円 | 完了 |
| ② 社会福祉法人愛知県共同募金会 いのちをつなぐ支援活動助成金 | 17万円 | 完了 |
| ③ 2021年度日本財団「子ども第三の居場所」事業助成金 | 520万円 | 完了 |
| ④ 令和3年度長久手市協働まちづくり協働補助金 | 1万円 | 完了 |
| ⑤ 一般社団法人全国食支援活動協力会 ひとり親家庭等の子どもの食事等支援事業 | 88.5万円 | 完了 |
| ⑥ 社会福祉法人愛知県共同募金会 つながりをつたやさない社会づくり事業費 | 30万円 | 完了 |
| ⑦ 新型コロナウイルス感染症対策中小企業等経営改善等補助金 | 10万円 | 完了 |

令和4年度

- | | | |
|---|---------|-----|
| ① ドコモ市民活動団体助成事業 | 70万円 | 実施中 |
| ② 2022年度日本財団「子ども第三の居場所」事業助成金 | 713万円 | 実施中 |
| ③ 独立行政法人福祉医療機構
コロナ禍における生活困窮者及びひきこもり支援に係る民間団体活動助成事業 | 628.7万円 | 実施中 |
| ④ 一般社団法人BNI財団ジャパン助成金 | 30万円 | 申請中 |
| ⑤ 社会福祉法人愛知県共同募金会 つながりをつたやさない社会づくり事業費 | 30万円 | 申請中 |

【活動】

令和3年

- 6月 おやこ食堂（ランチ提供）以降毎週2～3回実施（東海ろうきん助成事業）
長久手こども食堂（お弁当、食材等配布）以降月2回～ NPO 法人楽歩
- 7月 令和3年度日本財団子ども第三の居場所事業スタート
バザー
キッチン流し台増設
- 8月 子ども第三の居場所 ぽんぽん開所式
離れ・中庭の賃貸契約締結
だがし屋さん
- 9月 子育て協力隊リリースイベント（長久手市まちづくり補助金事業）
中庭畑プロジェクトスタート（ドコモ助成事業）
おやこ食堂（夕食提供）スタート
- 10月 中庭整備 浅井さん、名古屋外国語大学 城月ゼミ学生
昼めし旅取材
- 11月 子育て協力隊 放水体験・ボードゲーム・だがし配布イベント
- 12月 中庭プロジェクト MTG 都市農地活用支援センター
子育て協力隊 読書会
クリスマス会
ブックサンタ

令和4年

- 1月 絵本ワークショップ NPO 法人ひだまりの丘
- 2月 15～22日コロナ休業
- 3月 ドコモ中間報告
長久手こども食堂 集中開催
子育て協力隊 お茶会
モリコロパーク春祭り出展
東海ろうきん報告会
- 4月 リニモテラス マルシェ バザー出展
令和4年度日本財団子ども第三の居場所事業スタート
令和3年度補正WAM助成事業スタート
中庭畑プロジェクト 夏野菜の種まき・苗植え等実施
- 5月 出張相談室（リニモテラス）、託児付き相談室スタート（WAM助成事業）

（追記）

フードパントリー

米、たまご、パン等の配布

預かり保育

令和3年度事業報告書

特定非営利活動法人ながいく

1 事業実施の概略

特定非営利活動法人ながいくは、長久手市及び周辺地域の人々に対して、地域・企業・学校等が交流・連携するための環境を作り、子育て、子育て環境の向上に資する活動を広く行い、誰もが心豊かに暮らせるような地域社会の形成、地域コミュニティの再生と次世代育成に寄与することを目的とし、次の事業を実施した。具体的には、本法人の定款第5条第1項第1号①子育てに関する相談支援事業として、子ども第三の居場所事業、おやこ食堂事業、コミュニティ菜園事業、長久手こども食堂事業、②男女共同参画の普及啓発事業として、ながくて子育て協力隊、バザー、だがし屋を実施した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

①子育てに関する相談支援事業

ア 子ども第三の居場所事業

(ア) 事業内容

未就園児の親子や妊婦が利用する子育てひろばおよび不登校・放課後の小中学生の居場所ぱんぽんを実施した。子育てひろばでは交流、地域の情報提供、子どもの預かり、相談ができる場を提供し、乳幼児期の子育てを楽しく過ごせるよう手助けをした。小中学生向けにはアロマテラピー等ワークショップ、ボードゲーム等の遊びを開催・提供し、休息や睡眠も自由にできる場所とした。また、スタッフが子育て支援に対する知識を深める為、実践を通して、悩みを抱えた親子や小中学生との関わり方を学んだ。

(イ) 実施日

令和3年6月～令和4年5月

子育てひろば 月・水・木曜日 10時～13時

小中学生の居場所 月・木曜日 10～17時

火曜日 17～20時

水曜日 10～13時

(ウ) 費用

9, 098, 061円

(内訳)

給与手当	2, 611, 000円
臨時雇用費	2, 089, 200円
法定福利費	344, 546円
売上原価	13, 385円
業務委託費	200, 000円
謝金	235, 100円
印刷製本費	20, 915円
旅費交通費	95, 100円
通信運搬費	192, 724円
消耗品費	200, 619円
修繕費	4, 500円
水道光熱費	240, 529円
地代家賃	1, 160, 000円
賃借料	15, 000円
保険料	81, 070円
諸会費	8, 000円
研修費	3, 500円
支払手数料	24, 335円
支払寄附金	80, 220円
雑費	7, 623円
食材費	389, 174円
備品費	1, 081, 501円

(エ) 収益

7, 867, 063円

(内訳)

事業収益	735, 894円
受取助成金	100, 000円
受取民間助成金	7, 031, 169円

イ おやこ食堂事業

(ア) 事業内容

子育てひろば・小中学生の居場所ぽんぽんの開催日に、ぽんぽんの利用者および地域の方を対象とした昼食提供を実施した。また、乳幼児家庭の食環境向上をはかるため、親子向けに幼児食教室を実施した。食事の提供により乳幼児家庭の家事負担と食の悩みを軽減し、同じ空間で食事をとることでスタッフと利用者、あるいは利用者間での会話と交流を促した。

(イ) 実施日

令和3年6月～令和4年2月 月・水・木曜日

(ウ) 費用

433,949円

(内訳)

謝金	60,000円
印刷製本費	18,377円
旅費交通費	81,000円
通信運搬費	42,000円
消耗品費	4,430円
修繕費	90,000円
支払手数料	176円
食材費	125,871円
備品費	12,095円

(エ) 収益

520,300円

(内訳)

事業収益	220,300円
受取民間助成金	300,000円

ウ コミュニティ菜園事業

(ア) 事業内容

地域のボランティア、名古屋外国語大学の大学生、スタッフが中庭で野菜や花を植えたり整備をし、同じ場所で乳幼児親子や小中学生が手伝ったり外遊びができる場を設け、交流を促した。

(イ) 実施日

令和3年9月～令和4年5月 月・水・木曜日

(ウ) 費用

593,910円

(内訳)

臨時雇用費	136,000円
謝金	47,000円
旅費交通費	40,000円
消耗品費	10,910円
地代家賃	360,000円

(エ) 収益

700,000円

(内訳)

受取民間助成金 700,000円

エ 長久手こども食堂事業

(ア) 事業内容

主にひとり親家庭や困窮家庭を含めた長久手市と周辺地域の方を対象に、特定非営利活動法人楽歩の提供する弁当と、フードバンク愛知等が提供する米や食材を無料で配布した。

(イ) 実施日

令和3年6月～令和4年5月

弁当24回、お米10回、たまご5回、パン4回

(ウ) 費用

1,227,888円

(内訳)

臨時雇用費	142,000円
旅費交通費	15,000円
消耗品費	55,631円
食材費	762,257円
備品費	253,000円

(エ) 収益

1,355,000円

(内訳)

受取民間助成金 1,355,000円

②男女共同参画の普及啓発事業

ア ながくて子育て協力隊

(ア) 事業内容

長久手の子育て環境を良くすることに興味のある市民、市役所職員、子育て支援関連の団体を集めて子育て協力隊としてチームを結成し、子育てに関する研修や交流会、親子向けイベントを実施した。

(イ) 実施日

令和3年 9月 リリースイベント
令和3年11月 放水体験・ボードゲーム・お菓子配布
令和3年12月 読書会
令和4年 3月 交流会

(ウ) 費用

84,268円

(内訳)

謝金 48,000円
旅費交通費 4,000円
消耗品費 6,768円
支払手数料 300円
食材費 25,200円

(エ) 収益

80,500円

(内訳)

事業収益 71,500円
受取助成金 9,000円

イ バザー

(ア) 事業内容

長久手の子育て環境を良くすることに興味のある市民、市役所職員、子育て支援関連の団体を集めて子育て協力隊としてチームを結成し、子育てに関する研修や交流会、親子向けイベントを実施した。

(イ) 実施日

令和3年 7月 リニモテラス公益施設
令和3年11月 子育てシェアの家ぽんぽん
令和4年 4月 リニモテラスマルシェ出展

(ウ) 費用 4 4 0 円

(内訳)

消耗品費 4 4 0 円

(エ) 収益 2 5, 7 1 0 円

(内訳)

事業収益 2 5, 7 1 0 円

ウ だかし屋

(ア) 事業内容

コロナ禍で地域のお祭り等が減少・縮小してしまい、子どもたちの楽しみが減ってしまったため、寄付を募ってだかし屋を実施した。栄徳高校、愛知県立大学の学生にボランティアを依頼し、親と離れて子どもが自分で選ぶ買い物を体験してもらった。

(イ) 実施日

令和3年8月8日、9日

(ウ) 費用

1 0 4, 0 7 9 円

(内訳)

印刷製本費 2, 8 3 0 円

消耗品費 1 0 1, 2 4 9 円

(エ) 収益

0 円

以上